

令和5年12月吉日

法科大学院の入学試験に合格した皆さんへ

愛知県弁護士会  
会長 小川 淳  
同法科大学院委員会  
委員長 品川 菜津美

### 「法科大学院合格者向けの入学前研修」のご案内

法科大学院への合格おめでとうございます。合格者の皆さんにおかれましては、来たるべき法科大学院での生活へ期待を膨らませておられることと思います。合格者の皆さんに愛知県弁護士会から「法科大学院合格者向け入学前研修」についてご案内致します。

法科大学院は2ないし3年の非常に短い期間に、法曹として備えるべき知識と能力を備えるために非常にハードな勉学を行わなければなりません。他方、法学について全く学んだことがない未修者の方は、法律というものに初めて取り組まれることで大きな戸惑いがあるかもしれませんし、既修者の方も法科大学院独自の双方向・多方向の授業や勉強についてとまどいがあるかもしれません。

そこで、法科大学院合格者の皆さんがスムーズに法科大学院に入れるように、入学前研修を行うことを企画しました。

法科大学院での勉強についての心構えについて考えてもらいたいという狙いとともに、弁護士会としては同時に弁護士としてのスピリットを感じてもらいたいとも考えています。

法科大学院に入学予定の方であれば、どの法科大学院に進む方にも糧となる研修を行います。ぜひ、ふるってご参加ください。

#### 記

(1) 日時 令和6年2月13日(火) 13:00 ~ 17:00

※17:30 ~ 19:00頃 懇親会 (任意参加・無料)

#### (2) 実地方法

会場参加 または Zoom ミーティング (選択制)

※懇親会につきましては、会場参加者のみを対象としております。

※ZoomのIDパスワードは、Zoom参加の申込をいただいた方にご連絡させていただきます。

#### (3) 場所 (会場参加の場合)

〒461-0003 名古屋市東区筒井2丁目10-31

愛知大学車道校舎 本館9階 K901・K902教室

<https://www.aichi-u.ac.jp/lawschool/support/access>

(懇親会は、近隣で開催予定ですが詳細は当日お知らせします)

#### (4) 対象者

法科大学院の本年度の入学試験に合格された方

(5) 参加費用 無料 ※ただし参考文献ご注文の方は別途費用がかかります(後述)。

(6) 内容 ( [変更の可能性あります] )

(●期とあるのは、愛知県弁護士会所属の弁護士です<sup>1</sup>。)

13:00	①主催者等挨拶 (K901 教室) 法科大学院で勉強することの意義 (講師:品川 菜津美 [62期])	
13:20 ～ 14:30	未修者向け (K901 教室) 「法律の勉強の仕方」「法律を学ぶ上での基礎知識」 ○条文の読み方や基本的な法律用語・法律の勉強の仕方など。 (講師:品川 菜津美 [62期])	既修者向け (K902 教室) 「法科大学院で学修する心構え」 ○既修者コースにおける勉強の仕方など。 (講師:松本 健大 [75期])
14:40 ～ 17:00	「各科目の勉強の仕方」(K901 教室) 14:40～15:20 憲法 (講師:安田 貞之 [66期]) 15:30～16:10 民法 (講師:安藤 智明 [74期]) 16:20～17:00 刑法 (講師:原 佑太 [72期])	

#### (7) 六法・図書など

ア 下記図書を参考文献として推薦します。本研修において必ずしも使用するわけではありませんが、別紙「本研修に関連する範囲」について事前に読んでおくことをお勧めします。

##### (参考文献)

愛知県弁護士会法科大学院委員会編

「入門法科大学院～実務法曹・学修ガイド」(弘文堂)

<http://www.koubundou.co.jp/books/pages/35522.html>

○ 定価3,300円ですが、今回の受講者には**2,640円(送料込)**で頒布させていただきます(※先着23名。在庫がなくなった場合、上記価格で頒布ができませんので、ご了承ください。)

イ 当日は、必ず六法を持参して下さい(法律家にとって六法は、常に手元に置くべき「道具」であり、いつでも引けるように持っていることが重要です)

<sup>1</sup>みなさんが法科大学院を卒業し、司法試験に合格すると、司法研修所(最高裁判所に付属する法曹の養成機関)の司法修習生として裁判官・検察官・弁護士となるための実務を学ぶこととなります。修習を行った年によって、「期」で呼ぶのが異なります。

未修者入学のみなさんが、3年で卒業し司法試験に1回で合格すると「81期」

既修者入学のみなさんが、2年で卒業し司法試験に1回で合格すると「80期」になります。

以上の次第で、ぜひ法科大学院合格者の皆さん方には、この「入学前研修」にご参加頂きたいと存じます。周囲に法科大学院合格者の知人がおられましたらお誘い下さい。なお、定員を50名とし先着順に受け付けます。

## (8) お申し込み方法

エル エス

メール 【 ls\_kensyu@aiben.jp 】

件名を「入学前研修申込」としていただき、本文に

- ①「ご氏名」
- ②「合格法科大学院名（既修・未修コースの別：コース未定の場合は、「未定」）」
- ③「希望の参加方法（会場参加またはZoom参加）」
- ④「懇親会の参加の有無（懇親会参加または懇親会不参加）」
- ⑤「参考文献の希望の有無（参考文献希望または参考文献不要）」  
（参考文献希望の場合は）
- ⑥参考文献送付先の「住所」
- ⑦「電話番号」

を記入して、上記メールアドレスへお申し込みください。

**※ 同時に参考文献を注文された方には、1月中旬～下旬に一斉に発送させていただきます（支払は、各自、本に同封されている郵便振込用紙で可及的速やかに行ってください）。**

[個人情報について]

1. ご連絡いただいた情報は、本研修・書籍の申込の集計及び愛知県弁護士会の今後の活動のお知らせ等の目的以外には利用しません。
2. 集計は、愛知県弁護士会が保管し、記載の情報は承諾なくして第三者に提供致しません。

※ 受付のご案内等、事務局からのメールが届かない場合がございますので、携帯及び大学のメールアドレスでのご応募は極力お控えください。

**【申込締切：参考文献を注文される方 : 1/10（水）**

**参考文献を注文されない方 : 2/7（水）】**

**事前に読んでおくことをお薦めする範囲**

未修者コース入学の方

「入門 法科大学院」(弘文堂)

(特に推奨)

第2章 「法科大学院での法律学修メソッド」のうち

1 未修者向けの「法科大学院での法律学修メソッド」(11～57頁)

第3章 「法律学入門」(71～123頁)

【付録】「双方向・多方向の授業を充実させるために」(441～447頁)

(可能であれば)

第1章 「総論」(1～10頁)

第4章 「各科目ごとの学修メソッド」のうち憲法・民法・刑法(125～251頁)  
(その中でも、各科目の冒頭に掲げられたケースを各5分程度で良いので、自分の頭で一度考えてみて下さい。もし時間があれば、説明も読んでみて下さい。)

既修者コース入学の方

(特に推奨)

第2章 「法科大学院での学修メソッド」のうち

2 既修者向けの「法科大学院での法律学修メソッド」(57～70頁)

(可能であれば)

第1章 「総論」(1～10頁)

第4章 「各科目ごとの学修メソッド」(125～361頁)

(その中でも、

- ① 各科目の冒頭に掲げられたケースを各5分程度で良いので、自分の頭で一度考えてみて下さい。もし時間があれば、説明も読んでみて下さい。
- ② 各科目の末尾に既修者向けのメッセージが書かれていますので、そちらを中心に読んできてください。

【付録】「双方向・多方向の授業を充実させるために」(441～447頁)

以上